

慶雲寺報

NEWS

*台風お見舞い

進路予報から少しでもずれることを願っておりますが、雨・風とも強く、各地に甚大な被害の爪痕を残した台風でした。慶雲寺では、コスモスやシユウメイギクが南側へ倒れましたが、伽藍および境内に大きな被害はありませんでした。

お檀家さんの一部では浸水被害があったと伺いました。衷心よりお見舞い申し上げます。災害が無いことに越したことはないですが、今回の風水害を機に、避難準備等々、ご家族で前もって相談しておくようにいたしましょう。

*宗務所庶務主事のお話②

お盆月は各寺院多忙であるがゆえ、大きな行事はありませんでしたが、秋になり、関東管区での協議会や護持会の集会など、都内への出張が続きました。

10月中旬には、岩手県正法寺への宗務所檀信徒研修旅行が開催され、ご参加いただいた皆様と、正法寺御住職盛田正孝老師（野木町ご出身）から、（いのちについて）のお話を拝聴いたしました。



◎山門大施食会が行われます

さんもんだいせじきえ

11月16日（土）午後1時半より、慶雲寺施食会（せじきえ）法要が営まれます。檀信徒各家の先祖供養のこの日、お時間お繰り合わせいただき、お参りのうえお塔婆をお受けください。

本年は土曜日の開催となります。

境内駐車場は、譲り合ってください。



*境内営繕

◎歴史墓所完成

前号でお伝えの通り、歴代住職の墓所を本堂裏手北側の一面に整備し、8月上旬に完成いたしました。

「歴住大和尚」の卵塔を中央に据え、二十四世までの世代様のお名前を墓誌に刻む形式となっております。



◎導師用座褥新調

本堂中央の導師用座褥（ぎにく）を、施食会に向け新しくいたしました。

新調にあたっては、

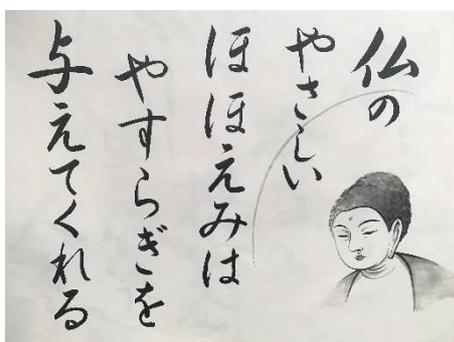
平成29年度以降に

寄せられた【初盆仏具志納料】を充てさせていただきました。誌上より御礼申し上げますとともに、御芳名を本堂内供養寄付単に掲示してまいります。



◎伝道掲示板から

とあるファーストフード店のメニューの隅に、「スマイル0円」という表示がありました。お店を訪れて笑顔で迎えてもらえるのは、ホッとするとひと幕です。



仏さまの表情もしくり。観音さまの功德を綴ったお経に「一切の功德を具し、慈眼をもつて衆生を視る」という一説があります。母親が我が子を見守るかのような慈愛の目で見守って下さり、いつでもどこでも苦悩の声を聞けば、そこへ駆けつけて下さるのが観音さまです。良いことも悪いことも、すべてを大きく受け止めていただける安心感がございませぬ。

ほほえみに包まれた安心感を、今度は自らが発信する立場へ…。笑顔は人を引き付け、場を和やかにすることが出来ます。にこやかな笑顔で人に接することは、周りにももちろん、自分をも穏やかな気持ちにさせてくれることでしょう。皆様の回りに、やすらぎの輪が広がりますように！

◎令和元年度

初穂米献供功德主

為 当家先祖代々報恩感謝

渡辺 美郎 殿（北ノ内）

田中 繁 殿（町 田）

斎藤 泰久 殿（新 谷）

斎藤 宏行 殿（町 田）

十月二十五日現在
献供順